

南筑米州

「南筑高校同窓会会報」

平成26年1月20日発行(第5号)

約260年前には、久留米のこと(筑後一円)を『南筑米州』と久留米藩7代藩主有馬頼徳(よりゆき:ゆきは行人偏)の文献に記されています。それにより、創立者故佐藤弥吉先生は学校名を『南筑』と名付けられたと思われます。従って同窓会通信の表題を『南筑米州』と致します。

〒839-0851
福岡県久留米市

御井町1360-5
南筑高等学校内

TEL:0942-43-1295

FAX:0942-45-1028

・・・・・

南筑高校同窓会

編集人:山田好文

発行人:中園勝祥



中園勝祥 同窓会長

同窓会長新年の挨拶

中園勝祥 (高校13回卒)

県内はもとより、全国に存在感を示してくれました。

8月に行われた全国総体「インターハイ」柔道女子個人において3年生の福嶋千夏選手が優勝し、12月行われましたフランクス国際大会でも優勝致しました。

母校の部活動の明るい話題に拍手を送り心から喜びました。

藤弥吉先生に感謝をしました。

◇5月25日にはつづじ会協議会を開催しました。早5年目を迎えましたので、会も定着し

他校の同窓会の取り組みや役員の方々との交流も深まっています。

◇6月9日には東京同窓会、7月20日にも関西同窓会に出席致しました。

東京は40年近くの歴史があり多くの参加がありますが、関西は同窓会を呼びかけて5年目であります。

◇10月16日に創立85周年の常磐高校(北九州)を同窓会役員15名で訪問しました。常磐高校

同窓会の方20名が出迎えていただき学校施設見学の後、意見交換に入りました。常磐高校

の指針を学ぶ事が出来ました。常磐高校創立の昭和4年当時県内の私立中学校は豊國中学校「北九州」、南筑中学校に次いで3校目の開校とのことで、佐藤

720名に「自分の50周年記念講演を高26回卒の矢野彰君が在校生

◇4月26日は南筑創立91周年記念講演を高26回卒の矢野彰君が在校生

◇7月には野球部が福岡県予選で決勝まで進み惜敗しました。甲子園出場は逃しましたが、

ます。今年創立92年を迎えるにあたり我々同窓生は南筑で学べた事をありがたく思い、佐藤

卒業の久間治二郎氏が昨年11月に逝去されました。若いころから同窓会活動に積極的に尽力され、同窓生に温かい指導ご鞭撻を賜りました。ご冥福をお祈り

致します。

◇10月27日ハイネスホテルで『100周年に向けての第一歩』のスローガンを掲げ、創立91周年大同窓会を高校26回卒業生が当番幹事と

して1年前から計画・立案して、本番では50名近い同級生の協力のもと400名を越す同窓生の参加を得て、盛大に開催されました。

生涯一度の当番幹事になりましたが、同級生愛を遺したが、同級生愛を遺憾なく發揮された賜物であると思います。また、次回当番幹事の高校27回卒業生も次は我々の番と、昨年12月の第1回会合は15名程が集まつて認識を深め合

た、各クラスから委員を選出して体制を整えい、各クラスから委員

会活動に従事された方々の取り組みを継承しつつ同窓生の皆様から寄せられた新しい活動指針を探りつつ、魅力ある同窓会

になる様、同窓生の親睦「絆」を深めると共に、在校生の勉学・部活動

その他の支援をして行く所存でありますので、皆様の一層のご指導をお願い申上げます。

まで同窓会の会長を務められました高校11回卒業の久間治二郎氏が昨年11月に逝去されました。若いころから同窓会活動に積極的に尽力され、同窓生に温かい指導ご鞭撻を賜りました。ご冥福をお祈り

致します。

県内はもとより、全国に存在感を示してくれました。

8月に行われた全国総体「インターハイ」柔道女子個人において3年生の福嶋千夏選手が優勝し、12月行われましたフランクス国際大会でも優勝致しました。

母校の部活動の明るい話題に拍手を送り心から喜びました。

藤弥吉先生に感謝をしました。

◇5月25日にはつづじ会協議会を開催しました。早5年目を迎えましたので、会も定着し

他校の同窓会の取り組みや役員の方々との交流も深まっています。

◇6月9日には東京同窓会、7月20日にも関西同窓会に出席致しました。

東京は40年近くの歴史があり多くの参加がありますが、関西は同窓会を呼びかけて5年目であります。

◇10月16日に創立85周年の常磐高校(北九州)を同窓会役員15名で訪問しました。常磐高校

同窓会の方20名が出迎えていただき学校施設見学の後、意見交換に入りました。常磐高校

の指針を学ぶ事が出来ました。常磐高校創立の昭和4年当時県内の私立中学校は豊國中学校「北九州」、南筑中学校に次いで3校目の開校とのことで、佐藤

720名に「自分の50周年記念講演を高26回卒の矢野彰君が在校生

◇4月26日は南筑創立91周年記念講演を高26回卒の矢野彰君が在校生

◇7月には野球部が福岡県予選で決勝まで進み惜敗しました。甲子園出場は逃しましたが、

ます。今年創立92年を迎えるにあたり我々同窓生は南筑で学べた事をありがたく思い、佐藤

卒業の久間治二郎氏が昨年11月に逝去されました。若いころから同窓会活動に積極的に尽力され、同窓生に温かい指導ご鞭撻を賜りました。ご冥福をお祈り

致します。

県内はもとより、全国に存在感を示してくれました。

8月に行われた全国総体「インターハイ」柔道女子個人において3年生の福嶋千夏選手が優勝し、12月行われましたフランクス国際大会でも優勝致しました。

母校の部活動の明るい話題に拍手を送り心から喜びました。

藤弥吉先生に感謝をしました。

学校訪問記!

私立常磐学園高校

実現できるよう指導を続けておられます。

平成25年10月16日
(水)に中園同窓会長以下11名と本校から守口教頭と共に私立常磐学園高校を訪問しました。

学校理事・椋林正一
(高29回卒)



椋林正一学校理事

コースとしては、特別進学コース・進学選抜クラス、進学コース、情報部活動については、文化部・体育部とも非常に盛んで、全国大会出場実績のある部活動も多くあります。

平成24年度の進路状況

としては、大学進学100名。国立大学2名、公立大学8名、国立大学6名、私立大学69名・短大6名、私立大学6名・短期大学6名。専門学校37名。公務員8名。就職18名です。簡単ですが、常磐学園高校の学校紹介を終わります。

まずは、常磐学園高校の学校紹介をいたします。昭和4年に開校し今まで85年目を迎える歴史と伝統を有する学校です。「質実剛健・勤勉誠実」を校訓とし、知育・德育・体育の三位一体を基盤として文武両道に渡つてバランスのとれた人材を育成しながら、卒業時には全員が希望進路を

次に、常磐学園高校同窓会と南筑高校同窓会の窓会について説明します。

まず驚いたのは、モダ

ンで立派な校舎にびっくりしました。環境も素晴らしく、設備も充実して

員紹介、常磐学園高校85

年年のあゆみ、南筑高校91

2年生全員が授業の一環として意見交換では、①同窓会の運営について②同窓会の在校生支援について③大同窓会の実施について④支部について⑤機関誌について⑥甲子園出場の寄付等、特に、HP上

で詳しく述べました。

常磐学園高校のますま

たことには驚き、非常に参考になることばかりでした。

最後に、無事交流会が終了し帰路に際して、常磐学園高校の同窓生、職員、事務の方々から丁寧なご挨拶をいただきまし

た。本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

常磐学園高校のますま

すの発展を祈願すると共

に、南筑高校も100周年にむけて同窓生、職員、在校生一丸となって頑張っていきましょう。



講演会が同窓会館で開催される!
『学徒動員の思い出』と題して

平成25年11月6日(水)

会の模様を録画したり両

に南筑高校同窓会館に於

先輩と共に生徒達にもイ

いて山口義光・江口昭三

両先輩による講演会が

「学徒動員の思い出」と

毎日放送今日感ニユース

題して行われた。当日は

で詳しく放映された。

